

～公募合唱団募集の

お知らせ～



藤沢合唱団

第5回

うたはともだちコンサート

藤沢市民会館小ホール

2024年2月11日(日) 13:30開演予定

みなさんこんにちは。コロナ禍の中、歌う機会が少なくなって3年。いかがお過ごしですか。昨年12月の第4回うたはともだちコンサートには、公募の方のご参加が35名。お客様も大勢来て下さり、みんなで歌う楽しさを共有できました。今回も自信をもってお勧めする3曲。「中村ワールド」で、ごいっしょに歌いませんか。心からお待ちしています。

● 演奏曲

フィンランディア
群青
大地讃頌

Jean Sibelius 作曲/関忠亮 日本語詞/唐沢史比古 編曲

南相馬市立小高中学校 24年度卒業生 作詞/小田美樹 作曲/信長貴富/編曲

大木惇夫 作詞/佐藤眞 作曲

● 指揮 中村拓紀

● ピアノ 稲葉千恵

● レッスン日程 (2/6リハーサルを除いてすべて日曜日の午後予定)

7月30日(日) 13:30~16:00 キックオフ(初回練習) 会場は市内の公民館を予定

8月13日 9月3日 17日 10月1日 22日 11月5日 19日 12月3日 17日

2024年1月14日 28日

2月6日(火) リハーサル予定

● 公募合唱団参加費

【レッスン12回及びリハーサル】大人1人 6000円 中高生1人 1000円

【本番チケット代】大人1人1000円を納めてください。(別途楽譜代が必要です)

主催 藤沢合唱団

連絡先 永山園子

藤沢市辻堂東海岸2-7-11 TEL 0466-33-2248

深澤京子 TEL 090-5568-4823

(切り取り)

うたはともだち公募合唱団 申込書	2023年 月 日
お名前	年齢 才代
ご住所	TEL (FAX):
パート(○で囲む) ソプラノ メゾソプラノ アルト テナー バス 子ども わからない	

♪ 指揮者紹介

中村拓紀（なかむらひろき）

1983年1月に豊橋（愛知）で生まれ、東京、神奈川で育つ。幼少より音楽教室に通い、大学入学までに金管バンド・合唱・ロックバンド活動をするほか、声楽・作編曲を学ぶ。大学入学以後は、指揮と音楽の指導法についてサポー・デーネシュ氏に師事し、ハンガリーへ留学。洗足学園音楽大学卒業。日本ハンガリー友好協会、国際コダーイ協会各会員。上野学園大学講師。2020年より藤沢合唱団常任指揮者。

♪ レッスン曲について

☆ フィンランディア

“七つの海越えひびけ はるかの国の人へ 故郷の野にうたえる私の希望こそ……”

帝政ロシアからの独立を願い「フィンランドは目覚める」という管弦楽組曲が作曲されました。その最終曲を独立させたものが「フィンランディア」です。

シベリウスの代表曲で初演は1900年でした。

☆ 群青

毎年卒業式に、卒業生が希望や未来を語った歌を合唱していた 福島県南相馬市立小高(おだか)中学校は2011年3月11日、東日本大震災の津波で生徒4名が死亡。福島第一原発の事故で避難、全国に散り散りとなり、音楽の授業では歌が歌えなくなっていました。音楽教諭の小田美樹先生は、津波で同級生を亡くしたり、避難先から戻ってこない同級生を思う3年生が、その想いを綴った日記や作文などを書き留め、つなぎ合わせ卒業式の歌「群青—平成24年度小高中学校卒業生に捧ぐ」が完成。小高中学校を象徴する言葉から「群青」と名付けました。

☆ 大地讃頌

“母なる大地のふところに われら人の子の喜びはある 大地を愛せよ……”と歌い出すこの曲は、混声合唱のためのカンタータ「土の歌」の第七章です。

合唱する人なら一度は大勢の人々と声を合わせたい名曲ではないでしょうか。60年以上も前に創られた歌ですが今、3年以上もコロナ禍に苦しむ私たちを予見しているような合唱曲です。

「天地が怒り、人間に警告している」この曲では、母なる大地への感謝、賛美が繰り返し繰り返し述べられ、人間の生きる自然環境を称える崇高な内容となっています。

♪ お知らせ

藤沢合唱団は同じ舞台上「すこしずつ」（信長貴富曲）「Peace Be With You」（木下牧子曲）「その夏を教えて」（吉川敏男曲）他を演奏します。こちらもごいっしょに歌いませんか？

